



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年2月4日

上場会社名 荒川化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4968 URL <http://www.arakawachem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷奥 勝三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統轄部長 (氏名) 延廣 徹

TEL 06-6209-8500

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	55,441	8.4	1,854	27.5	2,183	54.5	1,289	114.0
25年3月期第3四半期	51,122	△5.4	1,455	△5.2	1,412	△9.5	602	△13.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,150百万円 (250.8%) 25年3月期第3四半期 898百万円 (330.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	64.04	—
25年3月期第3四半期	29.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	81,043	42,720	51.0
25年3月期	78,372	40,109	49.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 41,310百万円 25年3月期 38,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	11.50	—	11.50	23.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	10.6	2,400	27.7	2,500	29.2	1,300	32.3	64.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 梧州荒川化学工業有限公司  
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	20,150,400 株	25年3月期	20,150,400 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	12,034 株	25年3月期	11,846 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	20,138,445 株	25年3月期3Q	20,138,634 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国を中心とする先進国では回復の兆しが見え始めたものの、中国をはじめとする新興国の景気減速により、弱い成長に留まりました。一方、国内経済はデフレ脱却に向けた金融緩和政策により、株高・円安が進み、個人消費や輸出・生産の増加、輸出採算の改善がみられましたが、円安・原油高によるコスト上昇が製造業・素材業種の懸念要因となっております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、今年度よりスタートしました第3次中期経営計画の方針に沿った重点施策を進め、中国などのアジア地域ならびに欧州における事業拡大や、事業開発の促進に注力してまいりました。また、ロジンをはじめとする原材料価格の上昇が、収益圧迫の要因となっており、製品価格の改定や、経費削減に努めております。そのような状況下、海外での収益拡大が寄与し、利益面では前年同期を上回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は554億41百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は18億54百万円（同27.5%増）、経常利益は為替差益の影響もあり、21億83百万円（同54.5%増）、四半期純利益は12億89百万円（同114.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメント区分の売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。

## &lt;製紙薬品事業&gt;

国内製紙業界は、印刷・情報用紙や段ボール原紙など板紙の生産が堅調に推移しました。このような環境のもと、当事業におきましては、国内販売は堅調に推移しました。利益面では、原材料価格上昇による収益圧迫もありますが、中国を中心としたアジア地域における拡販が寄与し、増益となりました。

その結果、売上高は149億64百万円（前年同期比11.5%増）、セグメント利益は8億45百万円（同19.2%増）となりました。

## &lt;化成品事業&gt;

国内の印刷インキや粘着・接着剤業界は、出版・広告分野などで低迷が続きましたが、包装分野は堅調に推移しました。このような環境のもと、当事業におきましては、印刷インキ用樹脂の販売が堅調に推移しました。また、粘着・接着剤用樹脂が欧州、アジア地域で伸張し、売上高は307億54百万円（前年同期比8.8%増）となりました。セグメント利益は、原材料価格上昇により収益性が悪化しておりますが、超淡色ロジン製造設備の減価償却費減少や円安効果等により、7億18百万円（同36.1%増）となりました。

## &lt;電子材料事業&gt;

電子工業業界は、薄型テレビやノートパソコンの需要低迷が続くなか、スマートフォンが好調に推移しました。このような環境のもと、当事業におきましては、タブレット端末への移行により、ノートパソコン向けの製品が振るわない一方で、スマートフォン関連用途向け光硬化型樹脂、電子材料用配合製品は堅調に推移し、売上高は95億2百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は1億9百万円（前年同期は1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ26億71百万円増加し、810億43百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が27億55百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が35億18百万円、たな卸資産が8億57百万円増加したことによります。

負債は、支払手形及び買掛金が12億93百万円増加したものの、借入金金が12億85百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ59百万円増加し、383億22百万円となりました。

純資産は、利益剰余金および為替換算調整勘定等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ26億11百万円増加し、427億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成25年5月7日に公表しました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社であった梧州荒川化学工業有限公司は、当社の連結子会社である広西梧州荒川化学工業有限公司に吸収合併されたため、消滅いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,993	4,238
受取手形及び売掛金	27,121	30,640
商品及び製品	7,216	6,968
仕掛品	907	1,053
原材料及び貯蔵品	6,862	7,821
繰延税金資産	778	539
その他	886	1,297
貸倒引当金	△131	△148
流動資産合計	50,636	52,411
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,123	8,094
機械装置及び運搬具(純額)	7,907	8,005
土地	4,710	4,774
建設仮勘定	286	208
その他(純額)	353	329
有形固定資産合計	21,381	21,412
無形固定資産		
のれん	162	138
その他	615	580
無形固定資産合計	777	719
投資その他の資産		
投資有価証券	4,783	5,776
繰延税金資産	217	213
その他	580	516
貸倒引当金	△4	△6
投資その他の資産合計	5,577	6,500
固定資産合計	27,735	28,632
資産合計	78,372	81,043

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,478	13,771
短期借入金	11,581	11,326
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払法人税等	288	205
未払消費税等	329	53
賞与引当金	870	476
役員賞与引当金	38	28
修繕引当金	113	—
設備関係支払手形	43	212
その他	3,081	3,403
流動負債合計	33,825	29,476
固定負債		
社債	—	5,000
長期借入金	1,825	796
繰延税金負債	470	934
退職給付引当金	1,783	1,540
修繕引当金	—	24
資産除去債務	86	87
その他	270	462
固定負債合計	4,437	8,846
負債合計	38,262	38,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,128	3,128
資本剰余金	3,350	3,350
利益剰余金	31,585	32,401
自己株式	△11	△11
株主資本合計	38,052	38,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,089	1,646
為替換算調整勘定	△253	794
その他の包括利益累計額合計	836	2,441
新株予約権	—	27
少数株主持分	1,220	1,383
純資産合計	40,109	42,720
負債純資産合計	78,372	81,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	51,122	55,441
売上原価	41,425	44,900
売上総利益	9,696	10,540
販売費及び一般管理費	8,241	8,685
営業利益	1,455	1,854
営業外収益		
受取利息	13	7
受取配当金	102	107
不動産賃貸料	87	86
為替差益	25	262
操業補償金	50	—
その他	109	146
営業外収益合計	388	611
営業外費用		
支払利息	215	196
持分法による投資損失	0	12
社債発行費	—	28
操業休止関連費用	181	—
その他	32	45
営業外費用合計	430	282
経常利益	1,412	2,183
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	18	105
固定資産評価損	0	—
投資有価証券評価損	306	—
特別損失合計	325	105
税金等調整前四半期純利益	1,088	2,079
法人税、住民税及び事業税	292	346
法人税等調整額	125	331
法人税等合計	418	677
少数株主損益調整前四半期純利益	669	1,401
少数株主利益	67	112
四半期純利益	602	1,289



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	669	1,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167	557
為替換算調整勘定	68	1,175
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	16
その他の包括利益合計	228	1,748
四半期包括利益	898	3,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	808	2,894
少数株主に係る四半期包括利益	90	255

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	製紙薬品	化成品	電子材料	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,421	28,268	9,219	50,909	212	51,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	59	—	59	25	84
計	13,421	28,328	9,219	50,969	237	51,206
セグメント利益又は損失(△)	709	528	1	1,238	△0	1,237

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険、不動産仲介等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,238
「その他」の区分の損失(△)	△0
全社費用の配賦差額(注)1	311
営業外損益(注)2	△93
四半期連結損益計算書の営業利益	1,455

(注) 1 全社費用の配賦差額は、主に報告セグメントに予定配賦した一般管理費の差額であります。

2 営業外損益は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益項目であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	製紙薬品	化成品	電子材料	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,964	30,754	9,502	55,220	220	55,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	67	—	67	33	101
計	14,964	30,822	9,502	55,288	254	55,542
セグメント利益	845	718	109	1,673	8	1,681

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険、不動産仲介等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,673
「その他」の区分の利益	8
全社費用の配賦差額(注)1	269
営業外損益(注)2	△96
四半期連結損益計算書の営業利益	1,854

(注) 1 全社費用の配賦差額は、主に報告セグメントに予定配賦した一般管理費の差額であります。

2 営業外損益は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益項目であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業セグメント区分方法を見直し、従来の「化成品」と「電子材料」に所属する一部製品(機能性ファインケミカル製品等)の報告セグメントを変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

「製紙薬品事業」…… サイズ剤、紙力増強剤、塗工紙用薬品等

「化成品事業」…… 印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂、粘着・接着剤用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤、超淡色ロジン、機能性ファインケミカル製品等

「電子材料事業」…… 光硬化型樹脂、電子材料用配合製品、精密部品洗浄剤および洗浄装置等